

理事長の頭の中

Chairman of Chitosekai Group
by Hiromasa Hidari



VOL.156. 2019. 7月号

「有言実行」

梅雨明けが待ち遠しい。。新設の北本の施設のコンクリートの打設やら、屋上防水の工程に遅れが出てきている。。全国的にボルトが足りずに仮ドメっていうのも歯がゆい。水不足もやだけど、千歳会に影響するのも困る。。さて、

言葉は災いの元と言いますが、それと有言実行が混同して、因果関係を作ってしまう気がする。それは、別物であり、物事がすすむうえで、たくさんの人を巻き込み達成していくうえでは、有言実行は、必須だ。そして、幹部、リーダーの口数が少ないのも問題だ。言葉足らずといった方が良くもしい。言葉足らずの理解度を聞き手に委ねると、あらぬ方向に行くのがこの業界の悩み。。

有言実行の発動は、自らを奮い立たせ、最も影響するのは両耳で聴いている自分自身になる。その風呂敷のでかさを話し続けると、その気になってくる。

チヨロい！！って。

チヨロいの法則。

人類初の9秒台の壁を破ったカールルイスをみた、後輩たちは、『えっ？！9秒台っていけるの？』と脳味噌が枠を超えた。そこから、9秒台が連発することに。

そんなマネジメントが、いいのかも。

でかい目標を掲げても、燃えてるのは社長だけってパターンはおおしい。なおさら、数字で夢語られても社員の生活にインパクトがある紐付きがなければ、燃えない。

そうすると、一步、半歩の成長体験を重ねながら、有言実行は、マイルストーンとして言い続けることかなと。不言実行で成功している人は、有言実行していれば、さらに良い結果が手に入ったと思うが。

ちなみに、11月に本格登山経験のない僕は、キリマンジャロ登頂にチャレンジしようと思う。日本の介護業界ではじめての登頂者だと思うから。何をすることも0から1が大好きだ。



フェイスブック始めました。
お友達申請お待ちしております。

社会福祉法人 千歳会
理事長 左 敬真

